



# R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2014～2015 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
「心に響き 心に残り そして心が熱くなる」

◆会長 永家 将嗣 ◆幹事 高原 清人 ◆会報委員長 岩垣津 亘 ◆会報担当 岩垣津 亘

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

## <出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1023 回	54 名	53 名	44 名	—	83.02%
前々回 1021 回	53 名	52 名	45 名	2 名	90.38%

<点 鐘> 直前会長 山本 辰男  
<ロータリーソング> 奉仕の理想

<本日のゲスト>  
国際ロータリー第 2630 地区  
米山記念奨学部門委員長 後藤 博美 様  
2014 年度ロータリー米山記念奨学生  
湯 媛媛 様

<会長の時間> 副会長 新宮 一郎

本日は永家会長が欠席ですので代わって会長の時間を担当させていただきます。

今年度永家会長のもと出足から事業が忙しく展開がされてまいりましたが 4 ヶ月が過ぎようとしています。

中学校の出前講座に始まり 8 月 2 日にはロータリーリーダーの開催、9 日には親子体験学習の行燈作り、交換留学生



のヴィクトリアの受け入れなど大きなイベントがいくつかもあり、今月 IM、と地区大会が無事終了しました。

今年度の R I 会長の方針のなかでロータリーリーダーの開催とポリオ撲滅をあげられました。4 月の予定者の段階の話し合いにおいてどの委員会が担当するか会議をしましたが私の所属する本町通り商店街でのイベントに参加したという事で結局私が担当する事になりました。

6 委員会の皆さんには会場のテント設営、パネル設置、募金方法、かき氷等の一般市民へのサービス、保健所申請、報道関係への告知、メンバーの食事等の手配など全てが初めての企画で心配でしたが会員全員のご協力でご好評に事業ができました。この場を借りましてお礼申し上げます。特に会場内のテーブル・椅子をお借りした清水さん、町内のテントを借りてトラックを出してくれた高原幹事、トラックの駐車場を提供してくれた高原武男さん、大型パネルを無料でカラーコピーしてくれた大保木エレクト、保健所

申請でご尽力いただいた仲谷さん、本町 4 丁目の場所の確保・チラシ等の担当の今井会計さん、他各委員長さんご苦勞様でした。

中央ロータリーの結束力のおかげで募金も 8 万近く集まり大成功に終える事が出来ました。

2 年後の剣田ガバナー主催の地区大会も島実行委員長のもと中央ロータリーの結束力で素晴らしい地区大会が出来るかと確信し、会長の時間とさせていただきます。

<幹事報告> 幹事 高原 清人

◎R I 本部より

・ザ・ロータリーアン誌

<高山市文化協会>

・新年市民互礼会・名刺交換会・斐太文芸祭表彰式開催のご案内

日時：平成 27 年 1 月 1 日（木）11：00～

場所：高山グリーンホテル 瑞祥の間

会費：6,000 円

<高山市民憲章推進協議会より>

・文化講演会開催のご案内

日時：11 月 27 日（木）19：00～

会場：高山市文化会館小ホール

<会報>

・高山 RC



<入会セレモニー>

『新入会員の紹介』

周 信夫

私は熊崎君とは、JC 時代を共にした仲であり、当時から反主流派として非常にそれなりに活躍してきた仲でありました。その僕が熊崎君を JC の OB 会の時に誘いまして、「僕にも出来るからやれるぞ」と言いましたら、彼はかなり酔っていて「いいよ！」ということになりました。やはり会員増強は



飲み会で誘うに限ると思います。彼の愛称は、熊ちゃんとか、熊と言って可愛がってやってください。ゴルフの方はかなりへたくそなので今後ホテルを争っていききたいと思います。

### <新入会員>

### 熊崎 元康

昭和 39 年 7 月 2 日生まれ  
飛州林業 (株) 代表取締役  
推薦者 周 信夫



周さんと中田さんの誘いを受け高山中央ロータリークラブに入会できました。先日 剣田さや清水さんのオリエンテーションを受けましたが、その中でとにかく僕としては出来るだけ参加させて頂きませうという気持ちでいます。又、剣田さんより「家族も喜ぶよ」と言われたので私も家族が喜ぶようなロータリアン、ロータリーメンバーでありたいと思います。皆様ご指導のほど宜しくお願いします。



### <本日のプログラム>

### 米山記念奨学部門委員長

### 永井 委員長

今月は米山月間という事でそれに合わせた例会であります。米山募金というのは私が 3 歳の頃 1953 年 (昭和 28 年) に東京 RC が立ち上げた約 62 年以上の歴史があります。高山には大学がないという中で今日は勉強会という事で、地区の方をお願いして二人の方に来て頂きました。あとで卓話をお願いします。東京 RC が米山基金



金を立ち上げた目的は戦争によりギクシャクした信頼不和に対しアジア民族の融和を図る為、在日留学生の為の奨学基金を作りました。これを東京 RC 創立者であり、生前日本の苦学生はじめ東南アジアの留学生を多数、私費にて援助していた米山梅吉の功績を祈念する意味で米山基金と名付けたのに至っています。

この奨学事業は年と共に成長し奨学生も増大の一途をたどり全国組織の独立した事務局を開設し、現在に至っています。当初東南アジアに限られていたが、今や中近東オセアニア北、中南米、ヨーロッパと世界中からの留学生をも含む益々国際奨学事業としてスケールが大きくなっていて、それに伴い全国のロータリアンの一層の協力と援助が望まれています。まず、最初に「湯 媛媛 さん」、日本に来られて 5 年、現在名城大学大学院の 2 年生で流ちょうな日本語で話して頂いて、後から後藤様にお話しいただき勉強したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

### <卓話>

### 地区米山記念奨学部門委員長

### 後藤 博美 様

R I 第 2630 地区米山記念奨学部門 委員長 後藤博美  
(岐阜サンリバー RC)

- ★ 寄付金の使い道と寄付金増額をお願い
- ★ 米山奨学生の現状

皆様の寄付金はすべて奨学事業に公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の活動は、「平和日本を世界へ」国際親善と世界平和に寄与するため、東京ロータリークラブから始まった「米山募金」は、今や半世紀以上の歴史をもつ日本最大の民間国際事業となりました。国際ロータリーが認めた「多地区合同活動」であり、その財源は日本全国のロータリアンから毎年いただく寄付金が支えています。善意の結実である寄付をどんな留学生に支給し、どの様な人材に育てていくかは、ロータリアン皆様の理解と参加にかかっています。2011-12 年度の寄付金収入は 12 億 9,500 万円 (前年度 13 億 1,400 万円) でした。いただいた寄付は奨学金のほか、地区、世話クラブ、学友会への補助費など奨学事業だけに使われています。事務費や人件費などの管理費支出は、資産の利子収入で賄っています。\* 年度寄付金収入の 82.2% 奨学金補助費ほか 13.3% (利子収入管理費 4.5%)

- \* 寄付金の種類「普通寄付金」と「特別寄付金」の 2 種類があります。いずれも使い道は同じです。
- **普通寄付金**: 各クラブが決めた金額×会員数分を国内全クラブから納入いただくもので、安定財源として必要です。2011 年度平均: 4,586 円 **「2630 地区の目標額 4,500 円以上」**
- **特別寄付金**: 個人、法人、クラブからの任意の寄付金で、金額も自由です。一定金額に達するごとに表彰制度があります。(豆辞典を参照下さい) 2011 年度平均: 10,038 円 **「2630 地区の目標額 10,000 円以上」**

米山記念奨学会では財政の健全性、透明性の確保に十分配慮しています。内部監査に加え、公認会計士による外部監査として、公正な立場から毎月全伝票のチェックを受けています。決算報告もホームページ上で公開しています。詳細な計算書類は「事業報告書(統計・資料編)」に掲載して、毎年 9 月下旬に全クラブに送付しています。



- \* すべての寄付金に税制優遇が受けられます
- 年間 2,000 円以上の特別寄付金 (個人) には、確定申告用の領収書を、翌年 1 月末までにクラブ宛にお送りします。普通寄付金についても、2010 年度からクラブの申請と会員氏名のデータ提供があれば、申告用領収書を発行できるようになりました。全国のクラブの約 3 分の 1 にあたる 778 クラブから申請がありました。ロータリー米山記念奨学会は平成 24 年 1 月 4 日に公益財団法人へ移行したため、当会へのご寄付は新たに「税額控除」の対象となりました。所得税の確定申告の際には、従来の「所得控除」に加え、「税額控除」

のどちらか有利な方を選択できます。税額控除は、所得控除にかかわらず、寄付金の約 40%の金額が所得税額から控除されます。

■ 法人からの特別寄付については、一般の寄付金損金算入限度額とは別枠で損金算入でき、これにより、法人税額が軽減されます。(法人の場合は、寄付金受領の都度、申告用の書類をお送りします。

\* 2013 学年度学生からは、8 年ぶりに採用数引き下げ昨年 3 月 6 日の当会理事会で、2013 年 4 月採用からの奨学生数を、100 人減の 700 人とするのが決定されました。2005 年には、1,000 人から 800 人にして以来、採用数の削減は、8 年ぶりです。今後は特別積み立て財産の取り崩しを行わない方針が決定されており、寄付金の減少は、即、奨学生採用数の減少につながります。米山記念事業は、1952 年に東京 R C の「米山基金」として始まって以来、日本のロータリアンの熱意によって支えられてきました。奨学生や学友は、皆様の思いを受け止め、日本で、世界で頑張っています。この灯を消さないために、今後とも皆様方のご協力をお願い致します。

■ 米山奨学生・学友の現状

\* 奨学生の募集、選考スケジュール

7 月地区で指定校決定→8 月指定校・募集要項発表 (HP 掲載) →10 月～11 月指定校からの申し込み期限 10 月 15 日→書類審査 (奨学会) 書類審査 (地区) →**全国統一奨学会面接試験実施 12 月中旬日**→2 月合格通知指定校経由本人へ→4 月地区米山記念奨学委員会主催オリエンテーション (学生、カウンセラー、指導教官) 4 月から奨学金支給 1 年及び 2 年学部月/10 万、修士・博士月/14 万円世話クラブから学生に例会場で渡す。今年度の 2630 地区奨学生人数枠 13 名 (継続 2 名)・来年度枠 11 名です。(継続 2 名入れて合計 13 名)

巣立った米山奨学生 (学友) は、韓国学友会、台湾学友会、中国学友会、タイ学友会、一昨年の 10 月には、ネパール学友会設立、昨年 3 月 1 日には 6 番目のモンゴル学友会が設立され世界に米山記念奨学事業が、ひろがりつつあります。今後ともロータリアンのご寄付、ご協力をお願い申し上げます。

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会理事長が、板橋敏雄氏から小沢一彦 氏 (2780) に交代されました。

■ 奨学金一覧

- 1、 学部課程 (YU) 月額 10 万円
- 2、 修士課程 (YM) 月額 14 万円
- 3、 博士課程 (YD) 月額 14 万円

詳しくは豆辞典を参照してください。

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

ホームページ <http://www.rotary-yoneyama.or.jp>

米山記念奨学会 検索できます。

Facebook も有ります。

## 2014 年度ロータリー米山記念奨学生

湯 媛媛 様

### 行動の力

皆さん、こんにちは。私はトウエンエンと申します。どうぞよろしく申し上げます。

今年ノーベル物理学賞の受賞が決まった日本の研究者 3 人、名城大教授の赤崎勇さん、名古屋大学教授の天野浩さ

んと米カリフォルニア大サンタバーバラ校教授の中村修二さんです。私は今、名城大学で勉強しています、物理学部ではありませんが、自分の大学の教授がノーベル物理学賞を受賞されたこと、すごく誇りに思います。

「この 3 人の研究者が成功した理由は何でしょうか？」皆さんはどう思いますか？いつも、私たちは他人の成功を羨ましく思いますが、成功までの苦労を見ようとしません。

(気になりません)。実はこの前に青い LED ライトを研究していた研究者はこの 3 人だけではありませんでした。研究している途中で失敗し、あきらめた研究者はたくさんいます。でも、この 3 人は何回失敗しても、研究し続けました。最後までがんばり抜いたことが成功に導いたと思います。パナソニック創業者の松下幸之助は「成功している人はみな、途中であまり道を変えていない。いろんな困難があっても志を失わず、最後までやり遂げた人が概して成功している。」と言っています。失敗は成功の母。この言葉はきっと誰でも知っています。誰でも失敗と成功を繰り返しています。問題は失敗した時にどう考えるかです。そこで諦めずに失敗の原因を探し出して成功に向けて努力して一生懸命頑張るかどうかです。失敗とか、成功とか、結果を恐れず、勇気を出して、行動を起すことが大切だと思います。



初めて日本に来た時の私は、挨拶が出来る程度の日本語しか話せませんでした。その時は、通じない言葉、よく知らない (見慣れない) 環境で、1 人でどうやって暮らしているか心配で心細い毎日でした。日本で生活するためには、周り友たちと同じで、私も両親の負担を少しでも減らしたいと思い、アルバイトを探しました。友たちがどんどんバイト先を決め、仕事を始めました。私は日本語の自信がなかったので、店に電話しでも、断られると思い、電話さえできませんでした。そんな時、先輩の一人が、「自分のやりたいことを、試さなければ、結果は分からない」と、励ましてくれました。やっと、勇気を出して、バイト募集している店に電話をしました。幸いなことに、面接の機会がもらえて、採用していただきました。ある日、店長に「何で日本語の弱い私を採用したのか」と正直に聞きました。店長の返事は「確かに、面接のときのあなたの日本語はうまくなかったので、周りは日本人ばかり、言葉が理解できないのではないかと心配したが、しかし、あなたにはどうしても仕事が欲しい、絶対に頑張ってやり遂げるという気持ちを感じたから」と答えていただきました。これが私の付いた最初のバイトです、感謝のために、今までもずっと同じところで働いています。

これ以降、自信がない、心配なときには、「やりたいことは試さなければ、結果は分からない」と思い起こして、勇気を出して、まずやることにしました。果たして、驚喜ぶことが起こりました。もちろん、一生懸命やっても、失敗する事もたくさんあります。でも、失敗しても、成功しても、結果は重要ではありません。そのことを試している過程が楽しいのです。この経験が重要だと思います。

アップル (Apple) というアメリカの会社は、皆さんよく御存じの会社です。この会社は Mac というパソコンの販売からはじまりましたが、今は iPhone や iPad という携帯用機器の製造販売へ進み、この会社の電子製品が世界中で使われています。しかし、アップルは電子機器メーカーではありません。人が想像したことのないものを作り出す会社です。十年前に私たちは携帯が今の形・機能を持つことを想像したことがありますでしょうか？誰も想像もしてなかったものを作り出したのです。

だから、みんながやらないから私もやらないというのではなく、みんながやらなくても私はあえてそれをやる。自信をもって、前進することが大切です。自分のことを自分の責任を、楽しい気持ちを持って、自分の願望実現の為に行動しようと思います。日本に来て学んだことの大切な一つです。

もう一つ重要なものは「感謝の気持ち」と思います。自分が今擁している全てについて感謝の気持ちを持ち、前向きに生活すれば、「成功」とか、「幸せ」などは自然について来るのではないのでしょうか。

今の私が安心して研究できるのは、ロータリー米山奨学金のおかげです、次に、今年の夏休みに実施した、名城大学・都市情報学部が学生の国際専門研修プログラムについて報告します。

私の研究テーマは「持続可能な都市開発の考察—日本の典型的なニュータウン」です。そして桂林市臨桂新区と比較検討することを試みました。夏休みを利用して、学部の学生たちが中国を訪れ、現代中国における都市の開発と保全の取り組みを学び、あわせて、桂林理工大学の学生たちの協力を得て、現地調査を行うことになりました。合わせて、国際的なコミュニケーションの経験と能力を高めることを目的にしました。名城大学の学生 15 名、教授 2 人、関西大学教授 1 人、名古屋学院大学教授 1 人、それに私と全員 20 人で、中国桂林市臨桂新区を対象として、国際専門研修プログラムを立ち上げました。学生たちは 7 日間の研修を終わって、日本に戻りましたが、先生たちは更に 1 週間残って、桂林理工大学の先生たちと都市計画について研究会を行いました。通訳を兼ねて私もこの研究会に参加しました。学生たちは 1 週間の間に、桂林市とその周辺の景色、歴史的な地域を訪問し、現地学んだこと、感じたことを帰国後ワークショップでまとめて発表しました。それではこれから、その研修の写真をご覧ください。ちなみに、私の故郷—桂林の景色をご紹介します。お時間がございましたら、ぜひ桂林へ遊びにいらしてください。



#### <ニコニコBOX>

今日は奨学生 湯 媛媛さんと一緒に米山卓話に参りました。よろしく願い致します。

米山記念奨学部門委員長 後藤 博美 様

米山記念奨学部門委員長 後藤 博美 様と、奨学生の 湯 媛媛さん、本日は遠方よりお越し頂きありがとうございます。卓話を宜しく願い致します。

理事役員一同

新会員の熊崎さんを歓迎申し上げます。待ちかねていました。

伊藤 正隆

熊崎さんの入会を歓迎します。これでホテル賞になる確率が少し減ります。

周 信夫

熊崎君の入会を歓迎致します。入会以来 20 数年、先週の例会ではじめておチョンボしました。無断欠席です。届け出をしよう、しようとしてしまいました。反省してニコニコへ。

足立 常孝

久しぶりの例会ですが早退致します。ごめんなさい。

前越 路子

先日、娘がカナダから一年間の遊学を終え帰国いたしました。無事に帰ってこられましたので感謝を込めてニコニコへ。

岩本 正樹

ヴィクトリアは先週火曜日より釧田さんお家に引っ越しました。無事に 2 ヶ月間過ごすことが出来ました。香水の匂いがやっと無くなりました (笑)。島さんに森口ゆう子プロゴルファーのサインを貰って下さいとお願いしました。本当に貰って来て下さいました。優しい方です。

高木 純

先日、ヴィクトリアが高木ホストファミリー宅から釧田ホストファミリー宅へ移動しました。高木さんには 2 ヶ月間色々ご苦勞もあったと思いますがありがとうございます。次、2 ヶ月釧田さんどうぞよろしくお願い致します。

中田 専太郎

本日 早退させて頂きます。永田 富次 西倉 良介